

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary



鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
 ● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン
ロータリー

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp <http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/>

本日の例会

2022年11月1日(火) 四つのテスト 第2961回

- ◆ 君が代・奉仕の理想 ◆ 委員会事項 誕生日御祝
- ◆ 献立 ◆ 卓話
- 100万ドルミール 堀 いづみさん
本家 勇子さん

※ 例会終了後、定例理事会「例会場」

次週の例会

2022年11月8日(火) 四つのテスト 第2962回

- ◆ ロータリーソング ◆ 卓話
- 我らの生業 秦野 諭示さん
- ◆ 献立 米山ミール

先週の例会

2022年10月25日(火)

会長挨拶

新しい年度になってあっという間に4か月が経とうとしています。歳を重ねる度に時間が過ぎるのが早い気がしますが、特に最近では時間が足りない気がします。見ての通り、私は決して真面目な性格ではないのですが、対応力と処理能力には多少自信がありました。しかしそれだけでは駄目でもう一步先を考える事が必要だという事に気付かされる今日この頃です。

みなさんの貴重な時間を使って行うロータリーの活動ですから全てはシンプルで分かり易くあるべきだと思います。私達が時間を使うべきところは「感動を伴う事業」であり「楽しい親睦」の時間です。そこに集中する為には他の部分に余計な労力を使わない効率のよいシステムが必要となります。

委員会活動に目をやると、今迄は担当リーダーが次の担当リーダーに引き継ぐ個人から個人への引き継ぎでした。そうすると上手に引き継げる人やそうでない人が現れ、毎年また一からやり直しということになりがちでした。新しい担当者は分

からない事を事務局に問い合わせ、事務局が新しい担当者に色々教えなければならないという事を繰り返し、いったい誰が何の為のリーダーなのか？と思う事もしばしばありました。

CLPを行い一番のメリットとなりうるのはこの引き継ぎ問題だと思います。今迄も各委員会に委員長は存在したのですが、各担当リーダーの活動内容を全て把握していたかというところでは無かったと思います。その為、委員会から委員会への引き継ぎが曖昧になっていたのではないのでしょうか。

本年度は年度末に委員長の退任挨拶では無く、委員会の活動報告を行っていただく予定にしています。委員会が何を目指していたのか、どのようなスケジュールで活動しないといけないのか、今年は何が出来て何をやり残したのかなど、一年の活動をまとめていく作業の中で次のメンバーに伝えていく事がおのずと見えてくると思います。これは会長や幹事であっても同じだと思います。初年度は少し苦勞するかもしれませんが、次年度の為に宜しくお願い致します。

幹事報告

1 到着文書

- ・ 友末地区ガバナー事務所より
- 2025-26年度 国際ロータリー第2690地区
- 坂口地区ガバナーノミニ宣言
- 2023年5月開催国際大会(メルボルン)登録
- 依頼

令和4年度8月青森県大雨災害支援金

¥2,280,480-送金

2 例会変更・メーキャップ情報

- ・ 米子中央ロータリークラブ
- 11月3日(木) 休会 *ビジター受付なし
- 10日(木) 夜間例会 *ビジター受付あり
- ・ 鳥取西ロータリークラブ

- 11月4日(金) 休会 *ビジター受付なし
・米子西ロータリークラブ
11月11日(金) 休会 *ビジター受付なし
3 その他連絡事項
・例会後役員会

委員会事項

◎出席率報告

10月25日 会員48名中 欠席13名 79.17%
(zoom2名)

◎社会・環境奉仕委員会(森下委員長)より

11/25(金)の里山整備事業について本日詳細を配布いたしました。参加の方で都合のつく方は11/30の夜慰労会を行います。(事業予備日11/30(水))

◎ゴルフ同好会(湊幹事)より

10/30(日)に行われます東部5RC合同ゴルフ大会の表彰式はありません。流れ解散となりますのでよろしくお願いいたします。参加品は後日配布します。

◎入会記念日御祝

前田清吉さん(11年) 山本清司さん(5年)

*スマイル報告

(本日10,000円 累計188,800円 前回178,800円)
千金周一さん 山本明良様、本日は卓話宜しくお願ひいたします。今週末はローターアクトの事業楽しみにしています。また日曜日は5クラブ合同ゴルフ大会、連覇をかけて頑張りましょう。

入江容子さん 急激な気温の変化、身体が追いつくことができず悲鳴を上げています。皆様、からだ大切にしましょう。

寺本光孝さん 年度末に向けて少しずつ仕事が忙しくなってきました。津山から境港まで・・・仕事もロータリーも頑張ります!!

水野治郎さん チアフル鳥取いつも陰ながら応援しています。山本監督、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

松本啓介さん チアフル鳥取の山本監督、本日の卓話楽しみにしています。バドミントンの魅力、県外から来ている選手の魅力をお聞かせください。

田中英剛さん 今日で税務調査が一段落しそうです。自分でやっていると出来ていない事もありましたが、良い勉強が出来たなと思います。

宮崎正彦さん 先日、10/22にグランドオープンしたばかりの「ヒルトン広島」で会議がありました。国際会議等を誘致するためには、最新の設備を整えたホテルも必要だと実感しました。

早退 2件

※2大御祝(本日0円 累計40,000円 前回40,000円)

卓話

Cheerful鳥取 監督 山本 明良氏

バドミントンと聞けば、簡単な羽打ちと思う方が多いと思います。

確かに、バドミントンは、簡単に始められ、沢山の方が楽しんでおられるスポーツです。

一方、競技としてのバドミントンは、とてもハードなものとして知られています。競技として活動している選手は、中学・高校でも多く、全国では30万人の方が日本バドミントン協会に登録されています。鳥取県もバドミントン競技は盛んで2000人強の方が登録されています。近年、オグシオ、山口茜、奥原望、桃田賢斗等の選手が世界で活躍し、マイナースポーツからメディアでも知れるようになったことに起因していると思います。

鳥取県でのバドミントン競技の強化は、1985年にわかとり国体が開催された際、成年女子の強化のために、三洋電機株式会社より、有力選手2名を鳥取三洋電機株式会社に移籍してもらったことが、大きな起点でした。国体後、移籍した選手2名共に鳥取県に残り、選手強化に尽力し、1992年に鳥取三洋電機株式会社にはバドミントン部が創部されました。鳥取三洋バドミントン部では、国体で4度の入賞を果たし、鳥取県に大いに貢献しましたが、事業再編の下、廃部となってしまいました。

しかしながら、鳥取県でバドミントン競技を継続したいという選手の熱意、そして、鳥取県におけるバドミントンの火を消してはいけないという多くの皆さんの熱意があり、新しく実業団チームを立ち上げることにしました。

この立ち上げに鳥取県、そして、鳥取県の多くの企業の皆様に賛同して頂き、特定非営利活動法人Cheerful鳥取を2013年5月に立ち上げることが出来ました。立ち上げに際しては、選手の雇用、活動費の支援、練習会場の確保に本当に多くの皆様が協力してくださり、現在では、県外出身の8名の選手が所属しています。いずれの選手も小学校から大学にかけて全国で活躍した選手で、鳥取県の地で頑張りたいと言ってくれた選手ばかりです。

チームとしては、バドミントンS/Jリーグの2部から1部のトップリーグを目指すと共に、活動を通して鳥取県を元気にしていきたいと思っています。また、鳥取県内の子供たちの育成を目的とした講習会、そして、鳥取県内の皆様にトップ選手の試合を見て頂くために、トップチームを招聘した各種の大会も開催していきます。

Cheerful鳥取は、皆様の支援のお陰で、創部から10年目を迎えました。本当に感謝しかありません。これからも多くの皆様に愛され、そして鳥取県を代表するチームとして頑張っていくので、どうぞご声援の程、お願ひいたします。

(担当 水野治郎)

